入院診療看護計画表（大腿骨頸部骨折：人工骨頭置換術　　全麻　・　腰麻

病棟　　病室　　号　　氏名（　　様）　　担当医（　　）（　　）（　　）　　看護師（　　）

病日 ／ 項目	／（ ）	／（ ）		／（ ）	／（ ）
	入院1日目	入院2日目		入院3日目	入院4日目
	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目
		術前	術後		
目　標	・落ち着いて手術前の準備ができる ・痛みのコントロールができる	・手術を受けることができる	・痛みのコントロールができる ・患肢の安静を守ることができる	・痛みに応じてリハビリができる	
予　定	・必要に応じて 尿を出す管を入れます ・骨折している足を足枕で 高くします ・必要に応じて血栓予防のための フットポンプを装着します ・爪切り・除毛をします ・必要に応じて点滴をします ・必要に応じて心臓の検査をします ・必要に応じて内科受診をします ・必要に応じて心療科・神経科受診をします 同意書を提出してください ☐ 手術同意書 ☐ 麻酔同意書 ☐ 輸血同意書	・手術が午後の場合は 点滴があります	・手術した部分を冷やします ・手術室にて、手術したところに チューブを入れます ・抗生剤の点滴があります	・採血があります ※ 貧血があれば輸血を することがあります	・チューブを抜きます （以後、適宜 ガーゼ交換をします）
食　事	・食事可能です	・食事はとれません （水分摂取については 指示に従ってください）	・食事・水分摂取は 指示に従ってください	・食事ができます	
リハビリ	・ベッド上安静です 痛みに応じて体は起こせます ・必要に応じて ベッド上でリハビリをします	・手術前にリハビリをしていた場合は リハビリをお休みします		・車椅子にのれます ・痛みに応じて 体重をかけて歩く 練習をします	
清　潔	・看護師が体をお拭きします	・手術着に着替えます		・看護師が体をお拭きします ・手術着を着替えます	
説　明 指　導	・担当医及び麻酔科医が 手術や麻酔について説明します ・手術室看護師の説明があります ・（入院中） 薬についての説明があります （薬剤師）	・手術中、ご家族の方は 病室でお待ちください ・貴重品はご家族の方で 保管してください	・手術後、担当医より結果の 説明があります ・医療福祉課よりご家族の方へ 入院前の生活状況と 転院先の希望を確認します ・痛みがあるときはお知らせください	・転院先に相談を進めていきます	

この計画は現時点のものです。病状によって、治療・看護の内容を変更します。
変更があれば、その都度説明させて頂きます。不安なこと・心配なことがあればお申し出ください。

岡山済生会総合病院/岡山済生会外来センター病院　2024.12更新

入院診療看護計画表（大腿骨頸部骨折：人工骨頭置換術　　全麻　・　腰麻　　）

病棟　　病室　　号　　氏名（　　様）

病日 / 項目	／（　）	／（　）～　／（　）	／（　）	／（　）～　／（　）	／（　）	／（　）～　／（　）	／（　）	／（　）～　／（　）
	入院5日目	入院6～8日目	入院9日目	入院10～11日目	入院12日目	入院13～15日目	入院16日目	入院17～20日目
	術後3日目	術後4～6日目	術後7日目	術後8～9日目	術後10日目	術後11～13日目	術後14日目	術後15～18日目
目　標	・安全にシャワー浴を行うことができる	・脱臼肢位が理解でき、予防できる						
予　定	・尿の管を抜きます（術後3日目～7日目） ・採血があります		・血栓予防の器械をはずします ・レントゲンがあります（股関節と腰椎の撮影をします） ・採血があります		・糸抜きをします		◎転院先◎ ・レントゲンがあります ・採血があります	・転院先にてより専門的なリハビリを行います
食　事	・食事ができます							
リハビリ	・車椅子にのれます ・痛みに応じて体重をかけて歩く練習をします							
清　潔	・シャワー浴可能です							
説　明 指　導								・栄養指導があります

この計画は現時点のものです。病状によって、治療・看護の内容を変更します。
変更があれば、その都度説明させて頂きます。不安なこと・心配なことがあればお申し出ください。

岡山済生会総合病院/岡山済生会外来センター病院　2024.12更新